（様式第1号）

# 指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票（評価対象年度：令和7年度）

| | |
|---|---|
| 施　設　の　名　称 | 宮城県御崎野営場 |
| 指 定 管 理 者 の 名 称 | （一社）気仙沼市観光協会 |
| 施 設 所 管 部 課 （ 室 ） | 経済商工観光部観光戦略課 |

1．当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

| 期　　間 | 管理形態 | 指定管理者（管理受託者）の名称 | 摘 要 |
|---|---|---|---|
| 平成26年4月 ～ 平成29年3月 | 指定管理者 | 北日本ビル清掃株式会社 | |
| 平成29年4月 ～ 令和 4年3月 | 指定管理者 | 唐桑町観光協会 | |
| 令和 4年4月 ～ 令和 9年3月 | 指定管理者 | （一社）気仙沼市観光協会 | |

※ 管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入

2．現指定管理者の概要【施設所管課記入】

| | | |
|---|---|---|
| 指 定 管 理 者 の 名 称 | 名　称 | 一般社団法人　気仙沼市観光協会 |
| | 所在地 | 気仙沼市魚市場前7番13号 |
| 指　定　期　間 | 令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日 （ 5か年） | |
| 募　集　方　法 | ■ 公募　□ 非公募 | |

3．施設の概要【施設所管課記入】

| | | |
|---|---|---|
| 施　設　の　名　称 | 宮城県御崎野営場 | |
| 所　在　地 | 気仙沼市唐桑町崎浜地内 | |
| 設　置　年　月 | 昭和48年7 月 | |
| 根　拠　条　例　等 | 野営場条例 | |
| 設　置　目　的 | 県民が、野外活動を通じて、自然に親しみ、心身の健康増進に寄与すること。 | |
| 施　設　の　内　容 | 敷　地　面　積 | 7，000㎡（市有地） |
| | 構　造 | 野営場敷 |
| | 内　容 | 管理棟、共同炊事場、サニタリー棟、コンセルリング等 |
| 開　館　（　所　）　日 | 年中無休 | |
| 開　館　（　所　）　時　間 | 終日開所 | |
| 指 定 管 理 者 が 行 う 業　務　の　範　囲 | 1　施設全体の管理運営業務<br>2　施設の使用許可申請の受付及び許可並びに使用料の徴収義務<br>3　機械設備の操作及び日常点検業務<br>4　施設全体の維持管理業務 | |
| 利　用　料　金　制 | 採　用　の　有　無 | □ 有　■ 無 |
| | 利用料金の名称 | |

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

| 項　　目 | 事業計画 | 実　績 | | 対計画比 (C)/(A) | 対前年度比 (C)/(B) |
|---|---|---|---|---|---|
| | 評価対象年度 (　7 年度) (A) | 前 年 度 (　6 年度) (B) | 評価対象年度 (　7 年度) (C) | | |
| 開館(所)日数 | 365 日 | 366 日 | 365 日 | 100.0% | 99.7% |
| 延べ利用者数 | 1,600 人 | 1,313 人 | 1,191 人 | 74.4% | 90.7% |

※ 対象施設が複数ある場合は施設ごとに記入

(2) 延べ利用者数の内訳

| 項　　目 | 事業計画 | 実　績 | | 対計画比 (C)/(A) | 対前年度比 (C)/(B) |
|---|---|---|---|---|---|
| | 評価対象年度 (　7 年度) (A) | 前 年 度 (　6 年度) (B) | 評価対象年度 (　7 年度) (C) | | |
| 野営場 | 1,600 人 | 1,313 人 | 1,191 人 | 74.4% | 90.7% |
| 合　　計 | 1,600 人 | 1,313 人 | 1,191 人 | 74.4% | 90.7% |

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入　　(単位:千円、%)

| 項　　目 | 事業計画 | 実　績 | | 対計画比 (C)/(A) | 対前年度比 (C)/(B) |
|---|---|---|---|---|---|
| | 評価対象年度 (　7 年度) (A) | 前 年 度 (　6 年度) (B) | 評価対象年度 (　7 年度) (C) | | |
| 県指定管理料 | 2,600 | 2,600 | 2,600 | 100.0% | 100.0% |
| 利用料金収入 | | | | - | - |
| その他 | | | | - | - |
| 収 入 計 (a) | 2,600 | 2,600 | 2,600 | 100.0% | 100.0% |

(2) 支出

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 人件費 | 1,241 | 1,277 | 1,018 | 82.0% | 79.7% |
| 施設管理費 | 1,062 | 926 | 944 | 88.9% | 101.9% |
| 事業運営費 | 242 | 268 | 133 | 55.0% | 49.6% |
| その他 | 0 | 5 | 0 | - | 0.0% |
| 支 出 計 (b) | 2,545 | 2,476 | 2,095 | 82.3% | 84.6% |

(3) 収支

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 収　支 (c)=(a)-(b) | 55 | 124 | 505 | 918.2% | 407.3% |
| 前期繰越収支差額 | | 802 | 931 | - | 116.1% |
| 次期繰越収支差額 | | 931 | 1,161 | - | 124.7% |

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲

## 6. 評価対象年度(　7 年度)の管理運営評価【指定管理者･施設所管課記入】

| 主な視点 | 項　目 | 事業実績<br>【指定管理者記入】 | 指定管理者の自己評価<br>【指定管理者記入】 | 評価 | 県の評価<br>【施設所管課記入】 | 評価 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 経済性 | 施設･設備の維持管理業務の実施 | 汚水処理施設点検27回、サニタリー棟･炊事場北側･サニタリー棟脇炊事場･管理棟等清掃103回、場内除草作業18回、側溝清掃2回を実施した。 | 定期的な清掃等のほか、側溝の枯葉等の清掃や、樹木の剪定作業を行うなど利用環境の充実に務めた。 | A | 職員等による定期的な清掃や除草等のほか、樹木の剪定や枝折れの除去なども行うなどして施設の利用環境の向上と経費の効率的な運用に努めていることは評価できる。 | A |
| | 収支実績 | 上記「5　管理運営収支実績」のとおり。 | 適切な経費配分により業務の効率的な実施に努めたほか、今後は、小規模修繕を計画的に進めることで大規模修繕の抑制に努める。 | A | 指定管理料内における適切な経費配分により、利用環境の向上に努めたほか、良好な維持管理業務となっていることは評価できる。 | A |
| 効率性 | 管理運営体制 | 予約受付は事務所で一括管理することで、管理人との間で情報共有しやすいよう工夫している。また、個人情報が記載された受付時の書面は、全て回収破棄している。さらに、管理人は地元に方々にお願いしているため、緊急時も含め柔軟な対応が可能である。 | 予約情報など管理人と連絡を密に取りながら、利用者が快適に過ごせるよう管理運営に努めたほか、ごみの持ち帰りを利用者にお願いするなど、利用環境の向上にも努めた。 | A | 野営場内の除草や枯れ枝の撤去など施設管理を適切に行ったほか、使用料徴収管理も適時適切に処理しており、良好な管理運営となっている。 | A |
| | 人員体制 | 正規　1 人　非正規　3 人 | | | | |
| | 運営業務(ソフト事業等)の実施 | 予約利用者の到着時間にあわせた受付人員体制をとることにより、受付時間にかかる待ち時間を短縮した。 | 電話･メールで受け付けている予約について、日ごとに管理･整理しながら、効率的な管理人の配置を行っている。 | A | 繁忙期に合わせた人員を配置しながら、受付時間の短縮など利用者に配慮した運営となっていることは評価できる。 | A |
| 有効性 | 利用実績 | 上記「4　施設利用実績」のとおり。 | 前年より利用者が減少したところであるが、利用者内訳では、みちのく潮風トレイル等のトレッキングで訪れる方が多くなっていることから、利用者目線に沿った形での情報発信に努めていきたい。 | A | 昨年のクマ出没情報の影響等により、利用者が前年より減少したが、みやぎオルレやみちのく潮風トレイルなど歩く観光などに添う情報発信に努めながら、利用増に取り組んでいただきたい。 | A |
| | 利用者サービスの向上 | 年中無休で来場時間が遅くなる場合があっても対応している。また、気仙沼市公式サイト「気仙沼さ来てけらいん」や地元新聞への広告、みちのく潮風トレイルデータブック及びハイキングマップへの広告掲載などにより情報発信に努めた。 | トレッキングなどで遅い時間の宿泊希望でも柔軟に対応しているほか、日本語を話せない方に向けて簡易的な外国語申請書を作成し、スムーズな受付と利用料金の回収など、サービス向上に努めた。 | A | 天候等に左右される利用状況ではあるものの、利用者の態様に合わせたサービスを提供していることは評価できる。 | A |
| | 利用者の苦情、要望等の把握とその反映 | アンケート等により、苦情･要望についての把握に努めている。 | 今後とも、アンケート等による把握に努めた上で、改善できるところから対応することとしたい。 | A | 利用者からの苦情、要望については、対応できるところから実施しており、また、対応が難しい点については、受付時等において丁寧に説明してするなどして無用なトラブルの防止に努めていることは評価できる。 | A |
| その他 | 県民の平等利用 | 受付の際にどのようなサポートを必要とするかを確認するようにしている。また、多目的トイレについてはいつでも誰でも気軽に使用できるよう開放している。 | 団体、個人問わず気軽に利用していただけるよう誠実な対応と不平等感を抱かせないよう思いやりをもった対応を心がけている。 | A | 老若男女から障害のある方まで誰もが快適に利用できるよう職員一丸となって適切な対応に努めていることは評価できる。 | A |
| | 安全対策 | クマの目撃情報が多発しているため、引き続き注意喚起の看板を設置して人的被害が起きないよう努めている。 | 防風等の天気の後には倒木などの恐れが歩くことから、施設内の状況確認を行っている。また、冬期間に空気の乾燥で山林火災が頻繁に発生していることから、利用者に対し火の管理を注意するよう呼びかけを行った。 | A | 熊の目撃情報による注意喚起のほか、暴風後の見回りを行い、折れ枝の撤去等を行いながら、利用者の安全対策に取り組んでいることは評価できる。 | A |

| 主な視点 | 項　　目 | 事業実績<br>【指定管理者記入】 | 指定管理者の自己評価<br>【指定管理者記入】 | 評価 | 県の評価<br>【施設所管課記入】 | 評価 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| その他 | 個人情報の保護 | 予約を受ける際に聞き取った個人情報については、紙による管理を徹底し、使用終了後は破棄するなど漏洩しないよう務めている。 | 個人情報が記された書類は、すべて職員が回収し、鍵のかかる書庫内で管理し、定期的に焼却処分している。 | A | 定めている個人情報保護規定に基づき、職員に対し個人情報の取扱に注意するよう教育するとともに、常に適切な管理に努めている。 | A |
| | 自主事業の実施 | 自主事業の実施はなし。 | | | | |
| | その他の取組 | 外国人の利用者が増加しており、日本語での対応ができない場合があるため、簡易ではあるが、外国人向けの申請書を作成し対応している。 | 外国人利用に対応した申請書のほか、管理人不在時であっても許可証を利用者に返却するための木製ボックスを設置している。 | A | 外国人利用に対応した申請書を作成するなどサービス向上に努めたほか、ゴミ捨てのルールが守られるよう丁寧に説明しながら、快適な利用環境の維持に努めている | A |
| 総合評価 | | | 酷暑や台風の影響で野外活動が厳しい時期もあり、前年度より利用者が減少しているが、利用者とのトラブルもなく適正に管理運営を行ったと思われる。 | A | 猛暑や熊の出没情報の影響等から利用者数は減少したものの、トレイル利用者等に向けたPRの実施による利用増の取組や巡視による倒木の確認、撤去などによる利用環境の向上に努めており、良好な管理運営となっているので今後も継続されたい。 | A |

【指定管理者が行う自己評価の基準（目安）】

| 評　価 | 評　価　の　考　え　方 |
|---|---|
| S | 年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。 |
| A | 年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。 |
| B | 年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫･改善が必要である。 |
| C | 年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。 |

【県が行う評価の基準（目安）】

| 評　価 | 評　価　の　考　え　方 |
|---|---|
| S | 年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。 |
| A | 年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。 |
| B | 年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫･改善が必要である。 |
| C | 年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。 |

## 7. 施設管理運営の課題等【指定管理者･施設所管課記入】

| 項　　目 | 指定管理者<br>【指定管理者記入】 | 県<br>【施設所管課記入】 |
|---|---|---|
| 管理運営の課題等 | ●令和2年度に実施した県有建設物保全点検調査結果票（準用版）に基づき老朽化が進む施設設備について引き続き修繕、再整備が必要。特に看板（案内･注意等）の修繕または再整備が望まれる。<br>●野営場は、傾斜の多い施設のためテントを張る場所が限られていることからその整備が必要。<br>●松くい虫の被害等による倒木の恐れがある松の把握及び伐採除去。 | 御崎野営場は、新しい唐桑半島ビジターセンターやからくわ荘跡地などとの一体的な利用を図る方がより魅力ある観光施設になるものと考えられることから、気仙沼市への譲渡も踏まえつつ施設の老朽化対策を行う必要がある。また、利用者が安心して気軽に楽しめるよう、倒木の恐れがある松等の伐採除去を継続して行っていく必要がある。 |